# 熊本県立こころの医療センター 第4次中期経営計画 (概要版)

# 計画策定の趣旨

#### 1 計画策定の背景

- (1)第3次中期経営計画策定後(平成30年以降)の国 の動向
  - ・地方公共団体による精神障害者の退院後支援に関するガイドライン (厚労省: H30.3)
  - ・措置入院の運用に関するガイドライン(厚労省: H30.3)
  - ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る検討会の設置(R2.3)
  - ・新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業(医療分)の実施(R2.6)
  - ・精神科救急医療体制整備に係るワーキンググループの設置(R2.8)
  - ・地域で安心して暮らせる精神保健医療福祉体制の 実現に向けた検討会の設置 (R3.10)
  - ・改正精神保健福祉法の公布 (R4.12)
  - ・持続可能な地域医療提供体制を確保するための公 立病院経営強化ガイドライン(総務省:R4.3)

#### (2)現状と課題

- ・ 処遇困難患者等の長期入院
- ・地域の医療機関をはじめとする関係機関との連携 不足
- ・専門人材の確保・育成
- ・思春期ユニットの再開
- ・常勤医師の安定的な確保
- ・情報発信の強化
- ・DX (デジタルトランスフォーメーション) の推 進

#### 2 計画の位置付け

保健医療計画や障害者計画をはじめとする県の精神保健医療施策において求められている県立の精神科医療機関としての役割・機能に基づき、センターの基本理念を実現するための中期的経営指針とするもの。

また、総務省の「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」(令和4年3月29日付け総務省自治財政局長通知)に基づく「公立病院経営強化プラン」として位置付ける。

#### 3 計画の期間

令和6年度(2024年度)から令和11年度(2029年度) までの6年間

なお、令和8年度(2026年度)までの3年間で、新型 コロナ流行前の令和元年度(2019年度)の経営水準に 戻すよう取り組む。

# 計画の基本的な考え方

#### 1 センターの果たすべき役割

- (1)新興感染症や肺結核合併症をはじめ、医療観察法に基づく鑑定入院や精神 保健福祉法に基づく措置入院・医療保護入院など民間病院での対応が困難な 患者を受入れるセーフティーネット機能の発揮
- (2)精神科医療を取り巻く喫緊の課題や民間病院では採算確保が困難な政策的精神科医療への対応
- (3)治療が必要な患者を見逃さない早期診察、早期治療による地域で安心して 暮らせる精神科医療の推進
- (4)災害時の精神保健医療対応等全国的な課題にも対応できる人材の育成

## 2 基本方針

# (1)県立の精神科医療機関としての役割・機能の発揮

県立の精神科医療機関の役割として、セーフティーネット機能の維持・充実を図るとともに、政策的・先導的精神科医療に積極的に取り組む。

### (2)医療の質の向上と安全・安心の確保

医療の質の向上と安全・安心を確保し、患者や家族等との相互協力のもと利用者の立場に立った医療の提供を行う。

## (3)精神科医療を支える人材の育成

精神科医療を支える人材の教育・研修の推進やDPATの派遣を含む精神科災害医療への対応等、地域に貢献できる病院を目指す。

#### (4)安定した経営基盤の確立

これらの基本方針を実現するため、職員の勤務環境を改善していくとともに、運営体制を強化し、安定した経営基盤を確立する。

# 主な取組

## 1 県立の精神科医療機関としての役割・機能の発揮

- (1)セーフティーネット機能の維持・充実
- (2) 政策的・先導的精神科医療への積極的取組
  - ①ひきこもり支援の積極的推進 ②児童・思春期医療の取組
  - ③その他の政策的・先導的精神科医療の推進
- (3)地域生活支援機能の充実・強化
  - (1)訪問支援の強化 (2)地域の保健・医療・福祉関係者との連携強化
- (4)新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組

#### 2 医療の質の向上と安全・安心の確保

- (1)医療の質の向上
  - ①医療スタッフの確保と資質の向上 ②計画的な資格の取得
- (2)医療の安全・安心の確保
  - ①医療安全管理対策等 ②患者本位の医療の提供
  - ③患者サービスの向上

#### 3 精神科医療を支える人材の育成

- (1)県内精神科医療を支える人材の教育・研修の推進
- (2)地域への貢献

### 4 安定した経営基盤の確立

- (1)運営体制の強化
  - ①診療体制の再構築 ②効率的な業務運営体制の確立
  - ③各種委員会の効率的・効果的な運営
- (2)安定した経営基盤の維持・向上
  - ①職員参画の病院経営 ②経営収支の健全化
- (3)職員の勤務環境の改善
  - ①働き方改革への対応
- (4)施設・設備の適正管理及びデジタル化への対応
  - ①施設・設備の計画的管理 ②デジタル化への対応

# 収支計画及び経営指標等

1 収益的収支の推移								(単位:千円)	
科目	R1 2019	R5見込 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	
経常収益	1, 648, 967	1,617,600	1, 642, 754	1, 702, 563	1, 734, 679	1, 761, 545	1, 787, 728	1, 823, 247	
医業収益	736, 051	519, 699	661, 834	727, 421	763, 413	795, 015	821, 229	859, 139	
うち入院収益	586, 005	387, 526	515, 637	574, 906	604, 540	629, 969	651, 955	682, 889	
うち外来収益	144, 337	128, 793	142, 111	147, 816	153, 469	159, 480	163, 541	170, 345	
医業外収益	912, 917	1, 097, 901	980, 920	975, 142	971, 266	966, 530	966, 499	964, 108	
うち一般会計負担金	891, 769	869, 260	924, 315	919, 095	915, 219	912, 116	912, 085	911, 772	
経常費用	1, 718, 968	1, 596, 360	1, 657, 318	1, 688, 834	1, 728, 741	1, 725, 128	1, 764, 943	1, 771, 714	
医業費用	1, 663, 800	1, 567, 695	1, 634, 443	1, 673, 852	1, 719, 144	1, 720, 167	1, 760, 019	1, 767, 416	
うち給与費	1, 168, 414	959, 355	1,021,094	1, 039, 577	1, 077, 930	1, 077, 660	1, 113, 574	1, 117, 281	
医業外費用	55, 168	28, 165	22, 375	14, 482	9, 097	4, 461	4, 424	3, 798	
予備費	0	500	500	500	500	500	500	500	
(経常損益)	-70,000	21, 240	-14, 564	13, 729	5, 938	36, 417	22, 785	51, 533	
(累積欠損金)	0	0	0	0	0	0	0	0	

<b>2</b> 資本的収支	の推移						(単	单位:千円)
科 目	R1 2019	R5見込 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029
資本的収入	0	237, 207	13,000	275, 000	88,000	84, 000	7,000	73, 000
うち一般会計負担金	0	237, 207	0	0	0	0	0	0
資 <u>本的支出</u>	297, 565	402, 562	386, 099	667, 383	475, 344	262, 602	185, 282	251, 679
うち建設改良費	71, 933	39, 734	24, 993	308, 750	121, 940	117, 400	40, 380	106, 800
収支差	-297, 565	-165, 355	-373, 099	-392, 383	-387, 344	-178, 602	-178, 282	-178, 679

3 一般会計負	(単	(単位:千円)						
区 分	R1	R5見込	R6	R7	R8	R9	R10	R11
	2019	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
収益的収入分	891, 769	869, 260	924, 315	919, 095	915, 219	912, 116	912, 085	911, 772
資本的収入分	0	237, 207	0	0	0	0	0	0
合計	891, 769	1, 106, 467	924, 315	919, 095	915, 219	912, 116	912, 085	911, 772

# 4 中期指標

指標	R1 2019	R5見込 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029
医業収支比率	44. 2%	33. 2%	40.5%	43.5%	44. 4%	46. 2%	46. 7%	48.6%
経常収支比率	95.9%	101.3%	99. 1%	100.8%	100.3%	102.1%	101. 3%	102. 9%
給与費対医業収益比率	158. 7%	184.6%	154. 3%	142. 9%	141. 2%	135.6%	135. 6%	130.0%
一般会計負担金(収益) 対医業収益比率	121. 2%	167. 3%	139. 7%	126. 3%	119. 9%	114. 7%	111.1%	106. 1%

#### 5 経営目標

	R1 2019	R5見込 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029
在院患者延数(人/年)	37, 429	25, 699	31, 755	35, 405	37, 230	38, 796	40, 150	42, 055
一般精神病床利用率(%)	81. 5	50. 2	62. 1	69. 3	72.9	75. 7	78. 6	82. 3
外来患者延数(人/年)	23, 604	19, 889	21,870	22, 748	23, 618	24, 543	25, 168	26, 215
外来患者数(人/日)	97. 9	81.8	90.0	94. 0	98.0	101.0	104.0	107.0
うち外来診察(人/日)	70. 4	55. 3	61.0	63. 0	65.0	67.0	68. 0	70.0
うちデイケア(人/日)	15. 9	18. 7	19. 0	19. 0	19.0	20.0	20.0	20.0
うち訪問看護(人/日)	7 1	7 7	8.0	9.0	10.0	11 0	12.0	13.0